

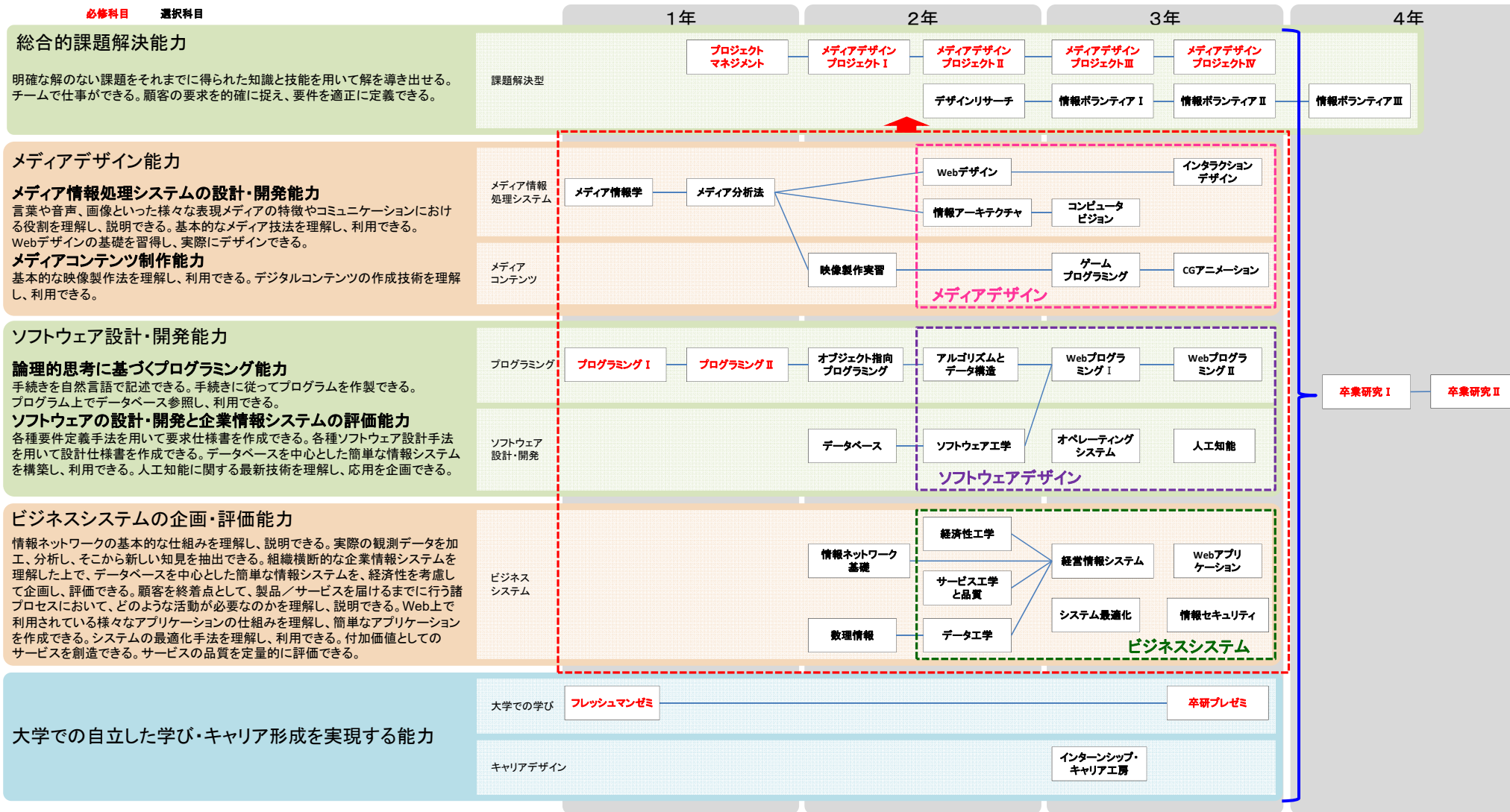
# 情報メディア工学科 カリキュラム・マップ

## カリキュラムポリシー

情報メディア工学科では、カリキュラムで定めた基礎知識・技能、および3つの専門知識分野である「メディアデザイン」、「ソフトウェアデザイン」、「ビジネスシステム」に対して定めた水準を満たすレベルの先進的な知識と技能を習得させ、その上で、必修科目である実践型PBL実習科目により実際に社会実装を体験することで、情報技術者として十分な課題発見能力、問題解決能力、コミュニケーション能力、およびチームで仕事をする専門能力を習得させる。また、それまでに得た知識と技術を用いて、卒業研究により研究開発能力を習得させる。

## ディプロマポリシー

情報メディア工学科では、本学に所定の期間在学し(標準4年)、カリキュラムで定めた基礎知識・技能、および3つの専門知識分野であるメディアデザイン、ソフトウェアデザイン、ビジネスシステムに対して定めた水準を満たすレベルの知識と技能を習得する必要があります。その上で、本学の理念、教育目標および「実工学」の精神に基づく所定の教育課程に対する卒業要件を満たし、十分な課題発見能力、問題解決能力、コミュニケーション能力、およびチームで仕事をする専門能力を身につけ、職業人として活躍できる技術レベル、知識レベルに達したと認定されれば、学士(工学)の学位を授与します。



## 各学年の終了時に修得しておくべき知識・技能

- 論理的思考に基づくプログラミング能力
- プロジェクト管理の基礎的知識と能力
- 問題解決に必要な基礎的な自然科学に関する知識
- 情報に関する基礎的な英文の読解および作文能力

- プロジェクトを遂行する上で必要な課題発見・解決能力、コミュニケーション能力、チームで仕事をする力
- 基本的なソフトウェアの設計・開発能力
- 映像・メディアコンテンツ製作のための、企画、撮影、編集のプロセスに関する基礎的な知識と技術

- 明確な解のない課題をそれまでに得られた知識と技能を用いてチームで解を導き出す力
- 顧客の要求を的確に捉え、要件を適正に定義する知識と能力
- ビジネスシステムを企画し、適正に評価する能力
- メディア情報処理システムを設計し、開発する能力